

平成 30 年度

# 事業報告

社会福祉法人 そのえだ

# 社会福祉法人そのえだ

## 30年度事業報告書

### 1. 総括

30年度も各施設、安定した運営ができていたように思う。安定した運営を支えているのが、経験豊富な職員によるものであるのは間違いないが、その反面、人件費比率の上昇という課題を内包していることに留意したい。各施設とも人件費比率が80%を超えている状況は、今後の運営を考えるときに楽観視できるレベルではない。今後数年で勤続年数の長い職員の定年退職が予定されているため、推移を見守りたい。

また家族の介護が始まった職員が各施設で散見されるようになった。そのほか、妊娠を望み、働き方の変更を希望する職員もいる。国が進める「働き方改革」を法人としても考える時期に来ていると感じる。

全体としての事業収入は増加傾向にあるが、職員の処遇改善に係る収入増の為、修繕積立等に充てることができず、この点も今後の課題である。

村上南保育園では平成31年4月より施設長の交代が行われる。長年同施設に勤務している主任保育士が内部昇格するので、大きな混乱はないものとする。

各施設の園児に目を移すと、療育手帳は持っていないものの、配慮および支援が必要な子、経済的に困窮している様子が窺われる家庭、虐待事案により児童相談所が関わっている家庭、日本語を母語としない家庭など、さまざまな配慮が必要なケースが増えている。このような状況に対応するため、施設長、主任はもちろんのこと職員全体のスキルアップの必要性を感じている。

### 2. 年間実施内容

平成 30 年 6 月 2 日 理事会開催

平成 30 年 6 月 23 日 評議員会開催

平成 30 年 10 月 16 日 東京都による法人監査

平成 31 年 3 月 7 日 理事会開催

以上

# 30年度事業報告書

施設名 南砂町保育園

## 1. 総括

前年度から引き続き1名欠員のままスタートした30年度であったが、7月に家庭の事情により引越した5歳児が年度末まで埋まることはなく過ぎた一年であった。

園舎も9年目に入り少しずつ修繕が必要な箇所がはじめ今年度は3階の床メンテナンス階段の手すり工事を行う。保育園の前の団地の建て替え工事でも本格的になり、騒音・ほこりなど気になることは工事関係者に連絡を取り、フィルターの取り換えを毎月お願いしたり大きな行事では音を抑えてもらう等の要望を出しながらすすめている。

今年度も職員の交代は調理師以外なく、継続して安定した保育をすることができている。

外部に関してはマイ保育園・近隣保育園、近くの介護施設との交流に加え、年長児を対象に同じ学校に通う子ども達との地域交流も加わり、より視野が広がった一年でもあった。

## 2. 年間入所児童数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2号	53	54	57	58	60	60	64	63	64	64	66	67	730
3号	36	35	32	31	28	28	24	25	24	24	22	21	330
合計	89	89	89	89	88	88	88	88	88	88	88	88	1060
入所児童数							1	1		1			
退所児童数				1		1	1		1				

## 3. 職種別職員数

施設長1名 主任保育士1名

保育士14名

看護師1名

栄養士1名

調理師3名（用務兼任含）

事務員1名

時間外保育担当職員9名

#### 4. 年間行事実施内容及び研修実施報告

	行 事	職員研修
4月	2日入園式 3日進級式 11日避難訓練 19日幼児保護者会 25日誕生会 25日乳児誕生会・春の健康診断 27日体育指導	*年間を通し公私立保育園発達支援ゼミ（野崎） *年間を通してマイ保育園子育てアドバイザー養成研修（荒井） *キャリアアップ研修（深津・和富・荒井・田中・野崎・小林・原口・鈴木・小坂・友淵・矢野）
5月	11日避難訓練・体育指導 17日誕生会 18日親子遠足 25日体育指導	17日：五感で育む子どもの心と体 29日：幼児の道徳性育成研修会 30日：ダウン症の最新医療・養育・教育（和富・菅井） 31日：保育士研修
6月	5日歯科検診 8日体育指導 11日避難訓練 14日誕生会 22日体育指導 27日プラネタリウム見学	5日：保育士が気になる子どもと気がかりな保護者（深津） 6日：危機管理対策講座（田中） 12日：心の病を持つ親への理解と対応（鶴岡） 13日：連携保育の日（安東・荒井） 19日：0歳児保育（佐藤）・虐待の気づきと機関の連携（鶴岡） 20日：嚙む力を伸ばす援助の仕方（小林） 1歳児保育（鈴木） 26日：各園の給食提供に於ける課題疑問について
7月	5日七夕お話し会 6日七夕会 7日夏まつり 10日プール開き・スイカ割 11日避難訓練 13日体育指導 19日誕生会	19日：給食施設講習会（小坂）
8月	1日東高校手話部・演劇部講演 11日避難訓練 24日体育指導 30日誕生会	
9月	1日引き取り訓練・避難訓練 8.9日ぞう組お泊り保育 14日体育指導 20日誕生会 28日体育指導	3日：2歳児クラス担当ディスカッション（原口） 4日：人権についての正しい理解と認識（石川） 13日：園児の目の健康、視力検査について（友淵） 14日：体幹バランスを意識した運動遊びについて（小林） 21日：指しゃぶり等口のトラブルを受け止める（石川） 26日：私立保育園見学研修（石川）
10月	10日避難訓練 11日健康診断 17運動会予行練習 19日体育指導 20日運動会 25日芋ほり遠足 26日体育指導	13日：アレルギー疾患講習会（友淵） 19日：授乳・離乳の支援ガイドの改定について（小坂） 22・26・30日：私立保育園見学研修（佐藤・安部・小林）
11月	2日保育園交流 6日歯科検診 9日体育指導 12日避難訓練 22日誕生会	9日：保育園におけるリスクマネジメント（荒井） 10日：乳幼児の睡眠と食の大切さ（今泉） 29日：私立保育園見学研修（鈴木洋）
12月	11日避難訓練 12日誕生会 14日誕生会 15日クリスマス会 17日施設訪問 19日餅つき	6日：子ども虐待防止のためのきづきと連携（宮下） 10日：種子法等について（尾寄） 19日：保幼合同研修会（安部）
1月	11日避難訓練・体育指導 17日誕生会 19日こえだの会 22.23日お店屋さんごっこ 24日小学校交流 25日体育指導	16日：保幼少中交流会（安部・荒井） 22日：小学校への引き継ぎ（安東）
2月	1日豆まき 2日お別れ遠足 6日地域交流会 8日体育指導12日避難訓練 14日誕生会 15日観劇 22日体育指導	13日：子どもの心を育てる保育（石川・鶴岡） 21日：食物アレルギー児への保育園の対応（今泉） 22日：職員の定着を図るために園長が心掛けるべき事（菅井）
3月	1日ひなまつり 7日誕生会 8日体育指導 11日避難訓練 13日お別れ会・立食 17日卒園式 18.19.20.各クラス保護者会	7日：よりよい職場のコミュニケーションの改善（菅井）

#### 6. その他（建物等修理、設備、備品等の整備内容）

- ・3階床メンテナンス・・・10月
- ・階段手すり工事・・・・・・・・1月
- ・年長クラス椅子の買い替え・・・11月

# 30年度事業報告書

施設名 勝田保育園

## 1. 総括

・平成30年度も前年同様、年度途中での入園退園がほぼ無く、各クラス落ち着いて保育に取り組むことができた。また、大きな事故・ケガはなく、第三者委員を利用しての苦情もなく1年を終えることができた。

保育指針の改正・施行に当たり、新しく加わった『10の姿』について園内研修で学びながら勝田保育園の保育を振り返り、意見交換をし、職員の共通理解を深めることができた。子育て支援では、勝田台地区の『すてっぷ21』勝田台支会の『ゆりかご』勝田保育園の三か所で情報交換や連携をとりながら、地域の子育て支援に取り組むことが出来き、またその集まりに職員を派遣することで、職員の学びにも繋がった。

保育士の処遇面では八千代市手当に加え、職員の経験年数が平均15年を超え、『チーム保育推進加算』の補助金対象となる。しかし、どちらも職員の処遇に反映しなくてはならないもので、職員の処遇は大幅にアップしている。反面、運営費における人件費の割合が80%を越え、運営はかなり厳しい状態であった。

## 2. 年間入所児童数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2号	63	65	67	68	69	72	75	75	77	77	77	79	864
3号	42	41	40	39	38	35	32	31	29	29	28	26	410
合計	105	106	107	107	107	107	107	106	106	106	105	105	1274
入所者数		1	1					1					3
退所者数								2			1		3

## 3. 職種別職員数

- ・園長 1名 主任保育士 1名 保育士 15名
- ・栄養士 1名
- ・調理員 2名
- ・事務員 1名
- ・時間外保育担当職員(パート等) 13名 パート調理師 1名

- ・その他 看護師 1名 用務 1名(再雇用)

#### 4. 年間行事実施内容

- 4月 保育懇談会 歯科検診 5月 遠足 保育参観(幼児) 内科検診
- 6月 長寿会交流 保育参観(乳児) 歯みがき指導
- 7月 夕涼み会 交通安全教室 8月 水遊び・泥遊び
- 9月 バス遠足 10月 運動会 歩き遠足 保育参観 内科健診
- 11月 芋掘り 芸術鑑賞会 交通安全教室(歩き方) 長寿会交流
- 12月 クリスマス会 1月長寿会交流 懇談会
- 2月 生活展(発表会と作品展示)
- 3月 卒園親子遠足・保育懇談会・卒園児を送る会(年長親子)

#### 5. 職員研修、職員会議、災害訓練等

- ・職員研修・
  - ・乳児・幼児グループに分かれ園内研修を月1回実施。
  - その他、八千代市民間保育協議会主催研修、千葉県民間保育振興会主催研修、全国私立保育園連盟主催研修、千葉県保育協議会主催研修など、年1回は何らかの外部研修を受講。
  - 処遇改善Ⅱに伴うキャリアアップ研修に、保育士6名が受講。
  - 消防本部にて救急救命心肺蘇生の研修に正規職員全員、非常勤職員2名参加。
- ・職員会議・
  - ・全体会は月2回。1回はカリキュラム会議、1回は給食会議と職員の共通理解を深めるための園内研修や研修報告会を行った。
- ・災害訓練・
  - ・月1回、火災又は、地震の避難訓練(年1回消防署立ち会い)
  - 年2回、8:30~16:30以外の時間帯での避難訓練。
  - 年2回、不審者対応避難訓練。
- ・健康診断・
  - ・4月~11月に各人の希望医療機関において実施した。

#### 6. その他(建物等修理・修繕の実施、設備・備品等の整備内容等)

- ・厨房ダムウェイターの基盤・操作盤等の取り換え工事を行う。
  - クマリフト→マイクロエレベーター
- ・乳児保育室1、幼児保育室1、玄関の照明をLED照明に取り替える。
- ・タブレットの不具合が生じ、ノートパソコンを3台購入。

# 30年度事業報告書

施設名 第二勝田保育園

## 1. 総括

一年を通して大きな事故や怪我等がなく過ごすことができた。保護者との関係性においては小さな問題が発生することはあったが、その場その場で解決を図り、大きな問題に発展することはなかった。

さまざまな要因から今年度は5人の新職員を迎えることとなった。社会経験はあるが、保育士としての経験が浅い方が多く、保育を行っていく上で困難を覚えることがあった。共通の子ども観、保育観の構築による、職員ひとりひとりのレベルアップは来年度も引き続き課題として残っている。

国のキャリアアップと連動して、各リーダーの責任と権限を強化し、園内の体制作りを行った。職員会議の効率化などで効果が出ている面もあるが、まだ十分に効果が出ていない面もある。今後の課題として引き続き取り組んでいきたい。

外部講師を招いた園内研修として、千葉明德短期大学の石井教授に定期的（年4回）来園いただいた。日常の保育を見ていただき、その日撮影した動画を通してカンファレンスを行った。日頃の保育を第三者の目を通し、客観的に見つめることができた。来年度も継続して行いたい事業である。

子育てと仕事の両立に悩む職員がいる一方で、親の介護が課題となってきた職員もいる。多様な働き方が求められていることを感じる。

運営面においてはマイナス決算となってしまった。これにはさまざまな要因があるが、上高野学童保育所の償還金返済がその大きなウェイトを占める。来年度は学童委託費の増額などにより、多少好転することが見込まれるが予断を許さない状況である。他施設運営費からの繰り入れなど、抜本的な解決策が必要であると考えます。

## 2. 年間入所児童数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2号	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	960
3号	59	59	59	59	59	61	61	61	61	62	62	62	725
合計	139	139	139	139	139	141	141	141	141	143	143	143	1685
入所者数													
退所者数													

### 3. 職種別職員数

園長1名、主任1名、保育士22名、看護師1名、栄養士1名、調理員2名、事務員1名  
用務員1名、パート職員12名

### 4. 年間行事実施内容

4月 保育懇談会      5月 遠足・内科検診      6月 歯科検診  
7月 夕涼み会      10月 遠足      11月 ミニコンサート、スポーツフェスタ  
12月 クリスマス会      2月 生活展（発表会と作品展示）  
3月 卒園親子遠足・保育懇談会・卒園児を送る会（年長親子）

### 5. 職員研修、職員会議等

- ・研修 2グループに分かれた園内研修を月1回実施。  
その他、八千代市民間保育協議会主催研修、千葉県民間保育振興会主催研修、全国私立保育園連盟主催研修、日本モンテッソーリ協会主催研修に参加。全職員が年1回はなんらかの研修を受講。
- ・職員会議 全体会議は月1回。小グループでの会議、打ち合わせを適時行うことにより会議時間の削減を行った。
- ・災害訓練 防災係主導で月に1回行った。災害時に対応できる発電機を購入した。
- ・健康診断 各人の希望医療機関において実施した。

### 6. その他（建物等修理・修繕の実施、設備・備品等の整備内容等）

- ・園庭の環境を検討するために職員によるPTを発足した。3年計画で提言を出す予定である。



# 30年度事業報告書

施設名 潮見保育園

## 1. 総括

昨年度末から故障していた園舎北側（給食室・休憩室・延長保育室・事務室・廊下）系統の空調設備の交換工事が秋にずれ込んだため、7月中旬から9月中旬までの約2か月間、給食の自園調理が出来ない状況となり、区と協議の結果、離乳食・乳児の午前中のおやつ・午後のおやつ・延長保育の補食以外のメインの昼食を給食業者からの外部搬入を実施することとなり実施した。事前に臨時の保護者会を開催し、給食便り等を通じてこの期間の情報提供を行ったので、保護者から不満や不安の声は上がらなかった。

2歳児クラス担任1名が採用後一か月で退職してしまい、結局年度を通じて補充が出来ず、当該クラスの担任を中心に負担を強いる事となった。

10月の土曜日に、給食室・保育士双方の認識不足によりアレルギー児に対し、誤食事故を起こしてしまった。幸いにして児童には健康被害はなかったが、保護者の方には大きな不安感を与える事となってしまった。土曜日は通常のクラス保育と違い、異年齢児の混合保育を行っているが、その日に勤務していた保育士が該当児童の担任ではなく、そのものの認識不足・確認の不徹底及び給食室職員の認識不足・確認の不徹底が事故につながった。この事案を受けて、土曜日に登園してくるアレルギー児への給食の提供方法・確認方法について全面的に改め、全職員に徹底した。

## 2. 年間入所児童数

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2号	75	⇒	74	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	890
3号	49	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	588
合計	124	124	123	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	1478
入所者												
退所者			1									

## 3. 職種別職員数

- ・保育士 21名
- ・栄養士 1名
- ・調理員 3名

- ・事務員 1名
- ・時間外保育担当職員(パート等) 10名
- ・その他 看護師 1名

#### 4. 年間行事実施内容

4月 入園式・保護者会      5月 全園児健康診断・親子遠足(幼児クラス)  
6月 歯科検診・保育参観お勧め月間      7月 夕涼み会・七夕祭り・スイカ割  
プール遊び      8月 プール遊び      9月 お店屋さんごっこ  
10月 運動会・芋ほり遠足(4・5歳)      11月 保育参観お勧め月間・歯科検診  
12月 Xmas会・お餅つき      2月 豆まき・お別れ遠足(5歳)・保育参観お勧め月  
間      3月 ひな祭り・お別れ会・卒園式・各クラス保護者会

#### 5. 会議・研修等

- ・会議 月1回の職員会議を中心に、カリキュラム・要発達支援児・給食乳児グループ・幼児グループ等で会議の設定を行った。
- ・研修 南砂町保育園との間で、全職員対象の交換研修を実施。  
30年度も継続して区主催の「発達支援ゼミ」に年間を通して参加。  
全職員が最低1回は外部の研修に参加する目標を立て、ほぼ目標達成が出来た。

#### 6. その他(建物等修理・修繕の実施、設備・備品等の整備内)

秋に最後に残った幼児クラス・ホール系統の空調設備更新工事を実施予定。  
園庭に設置されている屋外遊具のペンキ塗装・木部の補修が必要となってきた。  
それと合わせて、各クラスから園庭へとつながるテラス部分にも必要な状況。

# 30年度事業報告書

施設名 村上南保育園

## 1. 総括

- ・働き方改革として、年次有給休暇の取得、また保育の準備等、保育士の心の余裕が持てるように派遣を利用してパート保育士を補充し、少し余裕ができてよかった。
- ・厨房のドライ工事が終了して1年、職員は新しい機器にも慣れて、おいしい給食が作れている。厨房内の職員は、常勤やパート調理員を含めて余裕が出てきた半面、職員の定着が、難しかった。
- ・処遇については、職員に還元できることは改善してきた。
- ・園内職員研修の取り組みとして、職員が同じ本(カウンセリング)を読み、全体で保育観など学びあった。
- ・散歩先での怪我で3件病院受診あり。(歯 1名、肘内障 1名、顎の下5針縫う 1名)職員と安全について再度確認する。
- ・子育て支援『さくらんぼ』年間利用者は104名と少なかった。参加する年齢は0歳児が主で歩行開始やお誕生日を迎えたところからの利用が多く、新規参加者も、延べ30名いたが保育園周辺の子どもたちの少なさを感じた。
- ・大きな工事はなかったが、門扉が古くなり、レールがすり減り車輪が外れる事や動かないことが多く、業者に修繕の見積もりを取った。次年度早急に取り組みたい。

## 2. 年間入所児童数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2号	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	804
3号	48	48	49	48	48	48	50	50	50	50	50	49	588
合計	115	115	116	115	115	115	117	117	117	117	117	116	1392
入所者数	22		1				2						25
退所者数		1	1								2		4

年間100名定員に対して、115%~117%入所

### 3. 職種別職員数

- ・保育士 19名 (6月～20名)
- ・栄養士 1名
- ・調理員 2名
- ・事務員 1名
- ・時間外保育担当職員(パート等) 14名
- ・その他 看護師 1名

### 4. 年間行事実施内容

- 4月 保育懇談会      5月 保育参観      6月 内科検診、歯科検診、歯磨き指導  
7月 夏まつり会      8月 プール遊び  
10月 運動会、バス遠足、移動動物園(保護者会)、乳児保育参観(~11月)  
11月 炊き出し、焼き芋、歩き遠足      12月 クリスマス発表会  
1月 長寿会交流      2月 生活展(作品展示)、卒園親子遠足  
3月 保育懇談会、卒園児を送る会(年長親子)

### 5. 職員研修、職員会議等

- ・研修 カウンセリングの本を読み、園内研修。  
八千代市言葉と発達の相談室より講師を招いて研修  
その他、八千代市民間保育協議会主催研修、千葉県民間保育振興会主催研修、全職員が年1回はなんらかの研修を受講。
- ・職員会議 全体会議は月2回。  
1回目の会議に研修報告や入園障碍児のケース勉強を全体ですることにより職員 の共通理解を深める。手作り遊具の発表。  
2回目の会議は、保育の反省やエピソードなど保育観の話し合いを行う。
- ・災害訓練 防災係主導で月に1回行った。
- ・健康診断 各人の希望医療機関において実施した。

### 6. その他(建物等修理・修繕の実施、設備・備品等の整備内容等)